

## 障害者の消費トラブルを防ぎましょう

全国の諸費生活センター(消費生活相談窓口)には、障害者を狙った消費者トラブルの相談が数多く寄せられております。その数は年々増加し、高額な被害の相談も相次いでいます。

障害者の消費者トラブルは、①判断に必要な情報が不十分だったり、相談のために特別な支援を必要とするため未然防止・問題解決が難しいこと、②判断に支援が必要な場合、だまされていることに気づきにくいこと、また③全般に、被害にあっても抱え込んでしまい周囲に相談しないことなどの傾向があり、深刻な被害拡大に繋がっています。

このような消費者トラブルを食い止めるためには、ご本人への情報提供を十分に行うと共に、ご家族やまわりの方々に日頃から様子を気にかけていただくことが大切です。

先般、仙台市市民局消費生活センターから「障害者の消費者被害防止へのご協力について」のお願い文書がまいりました。施設を運営している私たちにとっても常日頃注意して被害を未然に防がなければならない大事なことでしたので掲載させていただきました。



## 就労活動



2017.2.21 午前9時20分・作業所前の畑をバックに

### <農作業>

今日は朝から雪がちらつき、畑の土も凍りついておるようです。

農作業担当者は、冬期間は畑仕事が残念ながら少なくなっています。物置の掃除やビニールハウスでヤーコンの苗作りなどの仕事が待っております。

寒さに負けず今日も頑張るぞー。